

自由民主党 京都市会 議員団ニュース

平成21年(2009)1月1日発行

■発行人/井上与一郎 ■編集長/寺田一博
〒604-8571 京都市中京区河原町御池
TEL.075(222)3718~23 FAX.075(257)3091
http://jimmin-kyoto.jp/

No.25

源氏物語千年紀

雅やかな多彩に記念事業

京都市

新年を迎え、「華やかな特集記事」をと考え、今号は雅やかな平安王朝文化を描いた源氏物語の千年紀記念イベントを特集しました。京都市は20年度に1億円以上の予算を確保し多彩な記念行事や事業を行っております。昨年までに開催された行事等を振り返り、「また間に合う千年紀事業」もご紹介いたします。

両陛下をお迎えして 記念式典(昨年11月)

源氏物語千年紀の取組ですが、源氏物語千年紀委員会を設置(事務局は御所や紫式部ゆかりの廬山寺に近い上京区の元春日小学校内)し、二十年度総予算額

約二億九千万円のうち、京都市負担額は一億円となつ

ております。主な事業は次の通りです。



「古典の日」を宣言した源氏物語千年紀記念式典(国立京都国際会館)



京都市独自事業 特別展「源氏物語と平安京」(京都アスニー)

記念式典 十一月一日に天皇皇后両陛下のご臨席を賜り、国立京都国際会館メインホールにて記念式典を開催。「源氏物語」をはじめとする古典を日本の誇りとして後世に伝えることを改めて決意し、古典に親しむ日として「古典の日」宣言を行いました。

源氏物語千年紀記念演奏



源氏物語千年紀委員会ホームページより
http://www.2008genji.jp

会 記念式典の前夜祭として

源氏物語千年紀記念演奏会は、京都市交響楽団による千住明氏作曲の詩篇交響曲「源氏物語」の初演を開催しました。(10月31日)

源氏物語国際フォーラム

国内外から源氏物語をはじめとする平安王朝文学の研究者が集い、国際的見地からの発表と知的交流を図

るフォーラムを東京と京都で開催しました。(10月26日~11月9日)
源氏女性フォーラム 現代女性の視点から「源氏物語」の魅力を掘り下げるフォーラムを東京と京都で開催しました。(10月30日・12月14日)

記念茶会

源氏物語ゆかりの地において、高校生たちが茶会を催し、おもてなしをすることを通じて、古典に興味を持ち、日本伝統文化の素晴らしさに触れるきっかけとなりました。お茶席のほか、源氏香体験、十二単着装実演も開催しました(11月2日)

まだまだイベントいっぱい

- ▽京都国際マンガミュージアム特別展「マンガで読む京都第2巻く平安マンガ 絵巻 みやび・異界・キツチユ」(1月18日まで)
 - ▽京都市考古資料館特別展示 紫式部の生きた京都(1月31日まで)
 - ▽京都文化博物館常設展「平安時代の器類」(3月15日まで)
 - ▽森一郎先生講演会(紫式部顕彰会主催)(1月26日、2月9日、3月9日)
 - ▽京都芸術センター素謡の会 源氏の恋模様(2月19日)
- この他にも多くの事業が行われます。源氏物語千年紀委員会のホームページをご覧ください。

源氏物語千年紀事業予算

事業	本年度予算額	前年度予算額
源氏物語千年紀事業の推進	131,285	29,230
内 訳		
【府、商工会議所等との共同事業】		
・源氏物語千年紀事業(共同事業) (総合企画局)	100,000	16,000
【本市独自事業】		
・「源氏夢舞台~下鴨に舞う紫のタペ」(文化市民局)	17,300	-
・紫式部の生きた平安京を巡るスタンプラリー及び講演会 (文化市民局)	3,250	8,000
・「京都おこしやす大学」事業 (産業観光局)	500	500
「京の文学部」で源氏物語をテーマに設定		
・「京都創生の地(平安京)源氏物語の世界をみんなで再発見」(上京区)	768	1,100
・個性あふれる区づくり推進事業		
上京歴史探訪館の運営 (上京区)	1,200	1,130
・「源氏物語のタペ in 勸修寺」(山科区)	1,200	-
・「源融が結ぶ塩竈の縁(ゆかり)~下京区130周年を記念して~」(下京区)	1,200	-
・特別展「源氏物語と平安京」(教育委員会)	8,867	-

教育改革の原動力に

PTAの活動

理解と関心求めて 研修会や交流会も

橋村芳和議員 (伏見区)

一部の都市ではPTA解体論まで飛び交う中、本市のPTA活動の現状をどのように認識され、今後、PTA活動が、より多くの保護者に理解され、参画しやすくなるよう、具体的にどのように取り組むお考えか、教育長のご所見をお聞かせください。

高桑三男教育長 (答弁) これまで各PTAでは、夏休み期間中等の「家族の宿題」の提唱、「メール発信機能付きのPTAホームページ」の開設など、行動するPTAとして、全国を

代表質問

11月
定例市会



既に11回を数えた京都市PTAフェスティバル

リードする教育改革の原動力となっており。一方で、役員になることを敬遠したり、一部の方に負担が集中する傾向があるのも事実です。そのため、PTA活動への関心を高めるため、ワークショップ形式の研修会や花背山の家で交流会を開催するとともに、今年度新たにPTA活動を分かりやすく解説

したPTAハンドブックを作成し、全保護者へ配布することとしております。

コミセンの見直し 理解と共感求める

橋村芳和議員 (質問) 市は、コミュニティセンターについて、どのように見直しを進めていくのか、市長の不退転の決意をお聞かせ下さい。

門川大作市長 (答弁) 同和行政終結後の行政の在り方については、市長就任後直ちに総点検委員会を設置し、徹底的にオープンな場で集中的な議論をいただき、まとめられた結論を最大限尊重した改革を断行することをお約束致しました。コミュニティセンターについても、更に全市の観点から理解と共感が得られるものに生まれ変わることを、同和問題の真の解決につながるものと考え、コミュニティセンターを廃止することと致します。また、今年度末をもって相談事業を廃止することなどに伴い、センターに職員を配置しないことと致します。また、屋内体育施設の更なる

橋村芳和議員の質問項目

- ・「共汗」による市政運営
- ・コミュニティセンターの見直し
- ・国際交流の推進
- ・京都市の病院事業の今後の運営
- ・PTA活動の現状と今後の取組
- ・文化財の防火対策
- ・高度集積地区のまちづくり

課題が尽きない 文化財防火対策

利用を促進するため、新たに休日開所を実施するほか、平成二十二年年度末までを目途に、市民参加による検討を行い、広く市民活動を支援する施設や留学生センターなど様々な行政課題に対応した施設に転用し、転用までの間は、民間委託により貸館事業等を行って参ります。

橋村芳和議員 (質問) 本市では、消防局に全国で唯一の文化財係を設置され、京都ならではの文化財防火対策を進め、全国に発信してこられました。文化財の防火対策には課題が尽き

ません。文化財防火に対する市長のお考えをお聞かせ下さい。

門川大作市長 (答弁) 本市は文化財防火のトップランナーとして、早くから数々の施策を立案し、国内外に発信して参りました。特に、お寺や神社と地域の方々が協力して文化財を災害から守る、地域力を活かした二百三十五カ所の「文化財市民レスキュー体制」や、文化財とその周辺の歴史的な町並みを地域の絆で守る「防火水利整備事業」は、画期的な取組として全国から注目を集めています。文化財関係者の皆様はもとより、市民の方々とともに知恵を出し合い、行動する地域ぐるみの取組を行い、一層文化財防火に取り組んで参ります。

も数多くあります。市民が家を建て替える時に困るケースも多くあると聞いております。全域での道路計画をしっかりと構築し、道路認定基準の緩和等をスピーディーに行う必要があると考えます。財政が危機的な中、小さな子供達や高齢の皆様、またそういった方を見守る皆様方は不安を抱えておられます。京都市の福祉を後退させないためにも、支出抑制と増収に向けて提言をいたしました。ご理解をお聞かせください。

門川大作市長 (答弁) 本市の危機的な財政状況の下、今後はさらに個々の補助金の必要性等についてこれまでの経緯にとらわれることなく一から徹底的な点検、検証を行い、見直すべきものは見直し、分かりやすい情報開示に努め、説明責任を果たしてまいります。次に道路認定基準についてはかねてよりの議員ご指摘も踏まえ現在見直しに向けた検討を進めており、年度内には改正を行って参ります。

補助金支出の明確化を

公益上必要の有無 徹底的な点検と検査を

寺田一博議員 (上京区)

寺田一博議員 (質問) 本市の補助金について、今一度全庁的に執行状況についてその存在意義、金額の合理性も含めて厳格な点検が必要でないかと考えます。「公益上必要がある場合」

に該当するか否かを検証し、その判断基準の合理性について市民に対して説明責任を果たすことのできる仕組みを構築していく必要があると市長に提言します。さらに、この機会にこそ都市基盤整備を行い、京都市財政の足腰を強くすることが急務です。京都市は一部の地域を除き

寺田一博議員の質問項目

- ・外郭団体の見直し
- ・補助金支出基準の明確化
- ・固定資産税増収のための都市基盤整備
- ・次期の介護保険料
- ・国民健康保険の未納者対策
- ・建物の安心安全対策
- ・地球温暖化防止に向けた取組
- ・中小企業への緊急経済対策
- ・和装産業活性化のための取組
- ・商店街への加入促進に関する条例の制定
- ・未来の科学者を科学センターから(要望)
- ・文化財保護政策について(要望)

西村義直議員(質問) 京都市

西村義直議員(西京区)

水道へフッ素

むし歯、歯周病の予防 自分の歯を80歳で20本

西村義直議員の質問項目

- ・水道水へのフッ素の活用
- ・減災に向けての地域防災力向上の取組と観光客への情報提供
- ・食糧自給率向上等
- ・キリンビール跡地の活用
- ・敬老乗車証制度
- ・ふるさと納税
- ・市立病院におけるクレジットカード支払い
- ・第二外環状道路及び大山崎大枝線等の整備
- ・市政を進める上での課題に対する市長の所見

の全ての市立小学校、特別支援学校に通う約六万人の子どもたちが行うフッ化物洗口は、海外でも実施されています。近年、むし歯の減少が大きく期待でき

歯の健康「8020」推進

京都市小川特養でリハビリの指導を受けるお年寄りたち



介護保険料を引き下げ

(寺田一博議員質問続き)

寺田一博議員(質問) 来年度から三年間の次期介護保険料についてですが、高齢者の皆様の負担を考えると保険料を現行の基準よりも値上げすることは避けるべきだと考えます。そこで、私は次のことを提言します。この中間報告がなされて、次の保険料がどうなるのか不安に感じられているご高齢の皆様に対し、ここで「次期の介護保険料は値上げしない」と。更に精査のうえ実現が可能なら「値下げをする」といった宣言をされて

和装産業活性化 NPOと連携で

寺田一博議員(質問) 伝統産業活性化推進計画において重点

はいかがですか？市長のお考えをお聞かせください。
門川大作市長(答弁) 次期介護保険料の算定に当たっては、介護にお困りの方すべてに十分な介護サービスを提供していただくべく、しっかりと介護基盤の整備等を盛り込んだ上で、現在の保険料を引き下げ、高齢者の負担を軽減します。

項目にあげられている、この和装産業活性化戦略プランについて、ご所見をお伺いします。さらに着物の着付け等と和装振興にご協力いただけるNPO法人とのかかわりも、現在ではイベントごと等と聞いておりますが、年間を通じた連携も推し進めてはいかがでしょうか？

森井保光産業観光局長(答弁)

首都圏の情報発信拠点を中心に、多彩なプロモーション活動を展開し、大変厳しい状況にある和装産業の需要の回復につなげて参ります。また、NPO等との連携強化も、共汗の観点から積極的に取り組んで参ります。

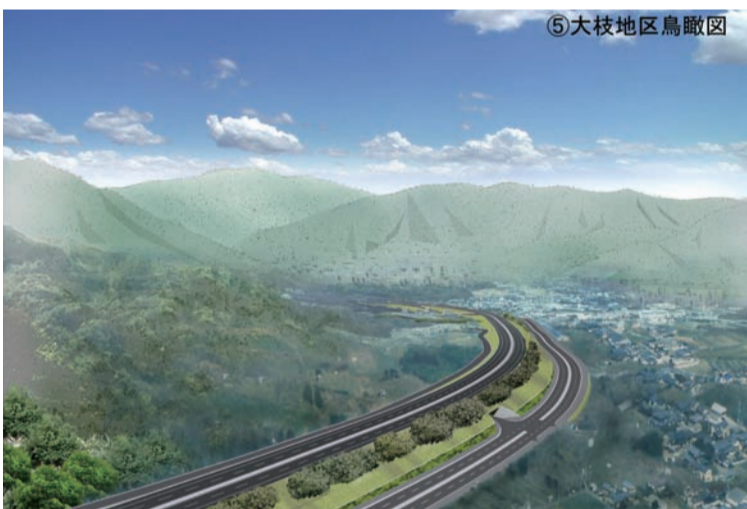
商店街への加入 促進に条例制定

寺田一博議員(質問) 全国的に見ると京都は商店街加入率が高いといわれていますが、そう

高い時期こそ加入促進に関する条例の検討をする必要があるのではないのでしょうか。また対面販売の良さが見直されていると聞いております。小売業者の産業振興と地域活性化につながる条例の制定を提言します。
細見吉郎副市長(答弁) 議員ご提案の条例の制定を含め、京都にふさわしい活性化策を検討し、地域商業の更なる振興を図って参ります。

第二外環24年度末に 完成の見通しへ

西村義直議員(質問) 第二外環状道路、大山崎・大枝間九・八kmの整備は西京区のみならず京都市や京都府にとり大きな事業で、交通渋滞の緩和、地域の環境改善、地域の住民や地域を訪れる方々が快適に感じられる活性化したものとして大望の平成二十四年度末に完成できる見通しと、同じ時期に供用開始予定の大山崎大枝線や中山石見線及び久世北茶屋線接続の進捗状況と完成の見通しを、お聞かせ下さい。



⑤大枝地区鳥瞰図
平成24年度末に完成見通しとなっている第二外環状道路(イラスト)

「歯周病予防」を柱とする施策を更に強力に推進することにより、8020運動の目標を達成して参ります。

山崎糸治建設局長(答弁) 西京区をはじめ本市の発展にも資する道路として、大枝香掛地区で八割半ばの用地買収が完了す

るなど、鋭意進捗が図られ、平成二十四年度の完成に向け、事業者である国等と連携し、事業促進に努め、本市が取り組む大山崎大枝線第一工区については、今年度から工事にも着手をしており、京都第二外環状道路と同時に供用ができるよう取り組んで参ります。

市立病院カード 支払い導入検討

西村義直議員(質問) 現在、市立病院における診察代、入院費などの支払いは基本的には現金のみでクレジットカードによる納付は行なわれていませんが、体調の悪いときに多額の現金を持ち歩く必要がなくなり、病院にとっても現金を持たずに来院した急患などの診療費の未収解消に役立ち、市民が常に現金で用意しなければならず、市民が本当に困っているときの手間を減らすことができるという利点は大きいのではないのでしょうか。

浅野義孝保健福祉局長(答弁) 救急受診の際など、現金を持ってない場合、クレジットカードによる支払については、患者様の利便性の向上につながり、未収金の減少にも効果があるものと認識していますが、システム改修等の初期費用とともに、カード会社への手数料が必要となるため、今のところ実施しておりませんが、今後、費用対効果や他都市での取組状況等を踏まえ、検討を進めてまいります。

京都市では、平成十二年に「観光客五千万人構想」を宣言して以来、順調に入洛観光客数をのばし、いよいよ五千万人達成が目前となりました。新京都市観光推進計画を策定し、観光を都市経営上の重要な政策と位置づけオール京都で観光振興を推進した成果でもあります。一方、「過去の遺産に頼りすぎ、新しい観光資源も必要だ」「観光客にも市民にも満足度の高い観光であるべき」など様々なご意見も耳にするところです。大都市でありながら観光都市である京都の街をどう考えるのか？ 新たな年を迎えて自民党議員団では京都市の観光政策を特集しました。

小林正明 北区



単なる物見遊山ではない京都ならではの奥深さを堪能できる観光が望まれる。寺院、大学、文化人との一層の連携で、講座や体験型観光も一考。

加地 浩 北区



京都の魅力は、ソフト、ハードともにまだまだ開発向上できるでしょう。世界に誇れる美しい街京都を未来世代に伝えていこう。

山本恵一 北区



国際的にもプレゼンスの高い都市である京都は、「友好親善から都市外交へ」という期待が高まっており、その実現に努めること。

中村三之助 上京区



京都市観光客の更なる増加には、南部地域に五千台収容できる駐車場の完備と駅へのシャトルバス運行が現実的には必要と考えます。

寺田一博 上京区



市内に数多い観光スポットの特徴をいかし、市民にとっても公共交通を利用しながら歩いて楽しい観光都市になる様提言してゆきます。

巻野 渡 左京区



世界文化遺産や多くの国宝が存在する京都の魅力をもっと多くの方に堪能していただけるよう、京都が一体となったより一層の取組が必要です。

大西 均 左京区



京都の観光都市としての輝きを維持・継続させるためには、再訪の希望を抱いてもらうことです。旅する人に京都人のもてなしの心を！

加藤盛司 中京区



古都。大学の町。宗教都市。先端産業都市。いくつもの顔を持ち、それぞれが輝いています。大きな魅力が観光都市京都を支えます。

津田大三 中京区



観光とはその都市の光を見せる事。基幹産業として育て、多くの観光客を受け入れる事で京都の光が更に増す様な観光対策が重要です。

内海貴夫 東山区



世界の人が訪れる東山。一方だからこそ課題を抱えており、来訪者と区民の双方が快適で魅力溢れる観光環境整備推進が大切です。

富 きくお 山科区



千年以上の都。世界遺産、歴史文化と伝統産業の技。そこから生まれた先端産業と大衆群。全てを備えたまち！どう発信するかが重要。

吉井あきら 山科区



観光都市として、また歴史都市として京都を発展させ、市民生活の安定を確実なものとし、市民の皆様の為に全力で頑張るつもりです。

西脇尚一 下京区



更に観光入洛客の増加を図るには国家戦略としての京都創生をしっかりとやっていく。娯楽施設憩いの場を作り、総合的に増強を図っていく。

田中セツ子 南区



京都のお土産を買われる品の多いのが京菓子類・京漬物・仏具の順です。京都のお土産を買いながら京都のまちを楽しんで歩いてもらいたい。

井上与一郎 右京区



京都のまちづくりを文化香る、心と住みやすさ誇れるまちにすることが観光客にも感動を与え、観光都市京都の発展に繋がると思っています。

田中英之 右京区



来てよかった！また来たい！最高の褒め言葉。そのためにも交通施策の充実、おもてなしの心で受け入れることは京都の活力になります。

山元あき 右京区



京都を多くの人々が訪れるのは歴史・伝統文化があればこそ。観光客受入れ環境整備の充実とともに、これらの保存・再生はやはり重要。

田中明秀 西京区



日本の京都から世界の中の京都として、何度でも訪れていただける様、関西圏全体の連携を強めていくべきではないかと思っています。

西村義直 西京区



京都を訪れる方が毎年増加傾向にあります。京都の魅力を感じ観光都市、京都にふさわしいまちづくりのため全力でがんばります。

高橋泰一朗 伏見区



政治は不可能を可能にする手段です。開けゆく洛南伏見の歴史ある観光とデッサンカイン夢に果敢にチャレンジして負託に応えてまいります。

繁 隆夫 伏見区



京都は集客力の高い観光地のほかにも、貴重な資源が豊富にあるにもかかわらず、それらに余り光が当たっていないように思います。

橋村芳和 伏見区



京都観光の多元化を！醍醐寺、法界寺、稲荷大社、藤森神社、御香宮、城南宮、酒蔵、三十石舟、寺田屋等々。伏見の街に「おこしやす」

「観光都市としての京都」

自民党市会議員団からのひとこと

自民党議員団ニュースは広く市政に関することのご意見をお待ちしています。

自民党京都市会議員団 〒604-8571 京都市中京区河原町御池 E-mail: jimin3@nifty.com FAX.257-3091



古紙配合100%の再生紙と環境にやさしい大豆油インキを使用しています。